



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 青木あすなろ建設株式会社

コード番号 1865 URL <http://www.aaconst.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 市木 良次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 角田 稔

TEL 03-5419-1011

四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	18,355	△20.4	△402	—	1	△99.6	6	△98.2
23年3月期第1四半期	23,054	△4.4	117	—	558	154.2	365	—

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 7百万円 (△97.5%) 23年3月期第1四半期 291百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.11	—
23年3月期第1四半期	5.93	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
24年3月期第1四半期	83,339		54,658		62.0	
23年3月期	92,552		55,460		56.7	

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 51,691百万円 23年3月期 52,453百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(平成23年8月3日)公表いたしました「2012年3月期業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,000	△17.5	△300	—	400	△73.4	300	△77.3	4.95
通期	95,000	△3.1	1,700	△4.9	2,400	△29.4	1,800	△49.3	29.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(平成23年8月3日)公表いたしました「2012年3月期業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2)簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	63,600,000 株	23年3月期	63,600,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	3,029,434 株	23年3月期	2,884,434 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	60,656,399 株	23年3月期1Q	61,596,766 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)上記株式数については、1株当たり当期純利益の算定において普通株式と同等の株式として扱われるA種株式(議決権がないこと以外は普通株式と異なる非上場の無議決権普通配当株式)を含めて記載しております。

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。  
なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期レビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予想数値は、発表日現在で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) 追加情報 .....	8
4. 補足情報 .....	8
(1) 連結受注高、売上高の状況 .....	8
(2) 個別受注高、売上高の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の甚大な影響が残るなかで、輸出や生産の大幅な減少が続きましたが、被災した生産拠点の復旧と寸断されていたサプライチェーンの回復とともに徐々に持ち直してまいりました。しかしながら、原発事故に起因する電力不足など問題も多く、不安定で先行き不透明な状況で推移しております。

建設業界におきましては、公共投資は政府による震災復旧・復興への対応による潜在的な需要は見込まれるものの本格的な着手には至らず、また、民間投資も投資意欲の低迷により慎重な動きとなっているなど、厳しい受注環境が続きました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は18,355百万円（前年同期比20.4%減）、営業損失は402百万円（前年同期は営業利益117百万円）、経常利益は1百万円（前年同期比99.6%減）、四半期純利益は6百万円（前年同期比98.2%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## (建築事業)

建築事業の売上高は5,655百万円（前年同期比4.1%減）、セグメント利益は147百万円（前年同期比33.3%減）となりました。

## (土木事業)

土木事業の売上高は12,664百万円（前年同期比26.1%減）、セグメント損失は231百万円（前年同期はセグメント利益276百万円）となりました。

## (不動産事業)

不動産事業の売上高は34百万円（前年同期比29.1%増）、セグメント利益は11百万円（前年同期比42.5%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権の回収等により、前連結会計年度末に比べ9,212百万円減少の83,339百万円となりました。

負債は、仕入債務の支払や短期借入金の返済等により、前連結会計年度末に比べ8,410百万円減少の28,681百万円となりました。

純資産は、配当金の支払や自己株式の取得等により、前連結会計年度末に比べ801百万円減少の54,658百万円となりました。

なお、純資産の額から少数株主持分を控除した自己資本の額は51,691百万円となり、自己資本比率は62.0%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

2012年3月期の業績予想につきましては、2011年5月11日に公表いたしました2011年3月期（平成23年3月期）決算短信にて、東日本大震災の影響により合理的な算定が困難であるため未定としておりましたが、本四半期決算短信の発表日現在において入手可能な情報や予測に基づき、業績予想を算定しております。

詳細につきましては、本日（2011年8月3日）公表いたしました「2012年3月期業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

	連結業績予想	個別業績予想
売 上 高	95,000 百万円	50,000 百万円
営 業 利 益	1,700 百万円	700 百万円
経 常 利 益	2,400 百万円	1,000 百万円
当 期 純 利 益	1,800 百万円	800 百万円

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ①簡便な会計処理

##### (一般債権の貸倒見積高の算定方法)

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しく変動していないと認められる場合には、前連結会計年度末において算定した貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定する方法によっております。

##### (たな卸資産の評価方法)

たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

##### (固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している固定資産の減価償却費の算定方法に関しては、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

##### (繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法)

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

#### ②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2011年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	30,491	36,062
受取手形・完成工事未収入金等	41,921	26,852
販売用不動産	700	700
未成工事支出金	845	707
不動産事業支出金	852	977
未収入金	2,352	2,260
繰延税金資産	488	488
その他	1,205	1,660
貸倒引当金	△354	△297
流動資産合計	78,502	69,411
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	892	1,413
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	404	393
船舶(純額)	711	1,208
土地	4,125	4,728
リース資産(純額)	48	45
建設仮勘定	358	0
有形固定資産合計	6,540	7,789
無形固定資産		
161		164
投資その他の資産		
投資有価証券	3,015	3,009
長期貸付金	24	23
破産更生債権等	64	60
長期未収入金	2,755	2,699
投資不動産(純額)	1,448	130
繰延税金資産	993	994
その他	1,414	1,415
貸倒引当金	△2,370	△2,359
投資その他の資産合計	7,347	5,973
固定資産合計	14,049	13,927
資産合計	92,552	83,339

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2011年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	16,052	12,610
短期借入金	3,000	500
未払法人税等	211	97
未成工事受入金	2,970	3,234
完成工事補償引当金	101	102
工事損失引当金	149	146
賞与引当金	749	1,074
その他	4,719	2,196
流動負債合計	27,955	19,962
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	355	355
退職給付引当金	7,574	7,551
船舶特別修繕引当金	59	65
負ののれん	743	371
その他	404	374
固定負債合計	9,136	8,718
負債合計	37,091	28,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	23,766	23,766
利益剰余金	25,501	24,779
自己株式	△1,653	△1,710
株主資本合計	52,614	51,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△160	△143
その他の包括利益累計額合計	△160	△143
少数株主持分	3,006	2,966
純資産合計	55,460	54,658
負債純資産合計	92,552	83,339

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)
売上高	23,054	18,355
売上原価	21,047	17,201
売上総利益	2,006	1,153
販売費及び一般管理費	1,889	1,556
営業利益又は営業損失(△)	117	△402
営業外収益		
受取利息	4	0
受取配当金	18	27
負ののれん償却額	371	371
投資不動産賃貸料	33	—
その他	79	25
営業外収益合計	507	424
営業外費用		
支払利息	39	15
投資不動産管理費用	19	—
その他	6	4
営業外費用合計	66	19
経常利益	558	1
特別利益		
前期損益修正益	34	—
投資有価証券売却益	19	—
投資不動産売却益	—	20
その他	2	1
特別利益合計	56	22
特別損失		
厚生年金基金脱退損失	149	—
その他	42	—
特別損失合計	192	—
税金等調整前四半期純利益	422	24
法人税、住民税及び事業税	44	33
法人税等調整額	△0	—
法人税等合計	44	33
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	377	△9
少数株主利益又は少数株主損失(△)	12	△15
四半期純利益	365	6

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	377	△9
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86	16
その他の包括利益合計	△86	16
四半期包括利益	291	7
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	285	23
少数株主に係る四半期包括利益	5	△16

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

4. 補足情報

(1) 連結受注高、売上高の状況

区 分			前第1四半期累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)		増 減	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受 注 高	建設事業	建築工事	9,484	44.2	6,748	36.1	△2,736	△28.8
		土木工事	11,963	55.8	11,892	63.7	△71	△0.6
		計	21,447	100.0	18,640	99.8	△2,807	△13.1
	不動産事業	4	0.0	34	0.2	30	648.2	
	計	21,452	100.0	18,675	100.0	△2,777	△12.9	
売 上 高	建設事業	建築工事	5,899	25.6	5,655	30.8	△244	△4.1
		土木工事	17,128	74.3	12,664	69.0	△4,463	△26.1
		計	23,027	99.9	18,320	99.8	△4,707	△20.4
	不動産事業	26	0.1	34	0.2	7	29.1	
	計	23,054	100.0	18,355	100.0	△4,699	△20.4	

(2) 個別受注高、売上高の状況

区 分			前第1四半期累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)		増 減	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受 注 高	建設事業	建築工事	9,687	74.0	6,024	62.8	△3,662	△37.8
		土木工事	3,384	25.9	3,525	36.7	140	4.2
		計	13,072	99.9	9,549	99.5	△3,522	△26.9
	不動産事業	12	0.1	43	0.5	30	232.8	
	計	13,085	100.0	9,593	100.0	△3,491	△26.7	
売 上 高	建設事業	建築工事	5,044	46.1	4,884	50.6	△160	△3.2
		土木工事	5,876	53.6	4,735	49.0	△1,141	△19.4
		計	10,921	99.7	9,620	99.6	△1,301	△11.9
	不動産事業	33	0.3	43	0.4	9	27.6	
	計	10,955	100.0	9,663	100.0	△1,291	△11.8	